

令和3年度行政事業レビューシート (総務省)

事業名	行政評価等実施事業 (管区行政評価局)			担当部局	行政評価局	作成責任者			
事業開始年度	昭和27年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	総務課	課長 原嶋 清次			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条第1項第10号、11号、12号、13号、14号、15号及び16号並びに第6条、行政機関が行う政策の評価に関する法律、行政機関が行う政策の評価に関する法律施行令、行政相談委員法			関係する計画、通知等	政策評価に関する基本方針 (平成17年12月16日閣議決定)、政策評価の実施に関するガイドライン (平成17年12月16日政策評価各府省連絡会議了承)、令和3年度行政評価等プログラム (令和3年3月30日総務大臣決定) 等				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	行政運営の改善に当たって、経済社会環境の変化に即した見直しや、国としての重点政策に係る府省横断的な課題把握などが求められている現状を踏まえ、行政評価局調査、政策評価推進及び行政相談の各機能発揮を通じて、行政機関の実施する業務の不断の見直し、質の向上、国民の行政に対する信頼の確保を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	政府内において施策や事業の担当府省とは異なる立場から、次の活動を行う。 【行政評価局調査】各府省の政策効果や業務運営上の課題を実証的に把握・分析し、政策や制度・業務運営の見直し、改善方策について勧告等を行う。 【政策評価の推進】政策評価に関する基本的事項の企画立案、各府省の政策評価の点検等により、政策評価の質及び実効性の一層の向上を図る。 【行政相談】国民の行政に関する苦情や意見・要望を受け付け、関係行政機関にあっせん・通知を行うことにより、個々の苦情の解決や行政の制度・運営の改善を図る。								
実施方法	直接実施								
予算額・執行額 (単位:百万円)		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求			
	予算の状況	当初予算	802	786	774	793	827		
		補正予算	0	0	0	0			
		前年度から繰越し	0	0	0	0	0		
		翌年度へ繰越し	0	0	0	0			
		予備費等	0	0	0	0			
	計	802	786	774	793	827			
	執行額	747	748	562					
執行率 (%)	93%	95%	73%						
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	93%	95%	73%						
令和3・4年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	庁費	346	344	要求金額827百万円のうち、「新たな成長推進枠」の金額は38百万円 (すべて情報処理業務庁費)					
	行政相談委員実費弁償金	291	291						
	職員旅費	88	87						
	情報処理業務庁費	27	66						
	諸謝金	31	28						
	その他	10	11						
計	793	827							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 4 年度
	【行政評価局調査】全国規模の調査に基づく勧告等について、フォローアップ時点での改善措置率 (過去3年間の改善措置率の平均値以上かつ基準値 (96.3%) 以上)	全国規模の調査に基づく勧告等について、フォローアップ時点での改善措置率	成果実績	%	-	-	93.9	-	-
		【算出方法】①該当年度にフォローアップ (複数回フォローアップを行うこととしている場合、最後のフォローアップ) を実施した調査について、調査ごとにくフォローアップ時点での改善措置件数 / 勧告等における指摘事項数 > を算出、②年度ごとに①の結果の平均値を算出、③過去3年間の平均値を「改善措置率」として算出	目標値	%	-	-	96.3	-	96.3
			達成度	%	-	-	97.5	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	行政評価局総務課調べ。目標は「主要な政策に係る政策評価の事前分析表 (令和2年度実施施策)」による。								

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標	目標最終年度		
	【行政相談】 行政相談の総受付件数 (16.5万件以上)	行政相談の総受付件数		成果実績	件	169,100	163,687	119,116	-	4
				目標値	件	170,000	170,000	165,000	-	165,000
				達成度	%	99.5	96.3	72.2	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	行政評価局行政相談企画課調べ。目標は「主要な政策に係る政策評価の事前分析表(令和2年度実施施策)」による。									
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標	目標最終年度		
	【行政相談】 苦情あつせん解決率 (95.0%以上)	苦情あつせん解決率 【算出方法】 苦情・あつせん・解決件数 ／苦情あつせん件数		成果実績	%	95.2	94.7	95.6	-	-
				目標値	%	97.2	95.2	95	-	95
				達成度	%	97.9	99.5	100.6	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	行政評価局行政相談企画課調べ。目標は「主要な政策に係る政策評価の事前分析表(令和2年度実施施策)」による。									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							チェック			
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込			
	【各府省の業務の調査・改善指摘(勧告等)】 年度執行実績額／各府省の業務の延べ調査本数	単位当たり コスト	円	3,153,154	3,626,861	944,132	-			
		計算式	円／本		51,396,415 円/ 16.3本	58,755,145 円/ 16.2本	15,106,117 円/ 16.0本	-		
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込			
	【行政相談の処理】 年度執行実績額／行政相談の総受付件数	単位当たり コスト	円	1,692	1,663	1,552	-			
		計算式	円／件		286,072,080 円/ 169,100件	272,261,841 円/ 163,687件	184,914,012 円/ 119,116件	-		
政策評価、 新経済・財政再生計画との 関係	政策	I. 行政改革・行政運営								
	施策	2. 行政評価等による行政制度・運営の改善								
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標	目標年度	
		全国規模の調査に基づく勧告等について、フォローアップ時点での改善措置率	実績値	%	-	-	93.9	-	-	
			目標値	%	-	-	96.3	-	96.3	
		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標	目標年度	
		行政相談の総受付件数	実績値	件	169,100	163,687	119,116	-	-	
			目標値	件	170,000	170,000	165,000	-	165,000	
		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標	目標年度	
		苦情あつせん解決率	実績値	%	95.2	94.7	95.6	-	-	
目標値	%		97.2	95.2	95	-	95			
定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)							
【政策評価の推進】 政策評価の質及び実効性の 向上	点検等の実施による政策評価の 質及び実効性の向上	令和4年 度	【研修】 ・全国10か所での研修、eラーニングを実施 施策の進捗状況(実績)							
			下記「点検結果」との通り。							
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
本事業は、「行政評価等による行政制度・運営の改善」という政策目的達成のための中心事業であることから、本事業の成果は、政策目的達成のための測定指標に直結している。										

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国民の行政に対する信頼確保のニーズに対応するものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国が自らの業務管理のために行う事業の一つである。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	事業目的の達成が政策目的の達成に直結する事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	契約に当たっては、法令に基づき、少額なもの、契約の性質上随意契約とならざるを得ないものを除き、一般競争入札の励行等により、競争性を確保している。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	少額随意契約においても可能な限り多くの事業者から見積書を徴するなど、経費削減に取り組んでいる。
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	一者応札等については、新型コロナウイルス感染症まん延下において、人員のやりくりがつかない中、長期の対応が求められる体制を確保することが困難であるとして業者が入札を見送ったことによるものである。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	単位当たりのコストとして、各府省の業務の調査・改善指摘(勧告等)1本当たりのコスト及び行政相談の処理1件当たりのコストを把握している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	国民の行政に対する信頼確保のために必要な調査等に限定して、支出している。
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	不用額は、新型コロナウイルス感染症まん延の影響により、職員の出張や行政相談委員の活動が制限されたこと等により生じたものである。
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	少額随意契約においても可能な限り多くの事業者から見積書を徴するなど、経費削減に取り組んでいる。
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	本事業は、「行政評価等による行政制度・運営の改善」という政策目的達成のための中心事業であり、本事業の成果は、政策目的達成のための測定指標に直結している。また、目標値は各成果指標の実績を踏まえて設定しているものであり、実績値と目標値が密接な関係にある。さらに、下記「点検結果」のとおり、新型コロナウイルス感染症まん延の影響を受けたものを除き、目標はおおむね達成している。以上のことから、本事業の成果実績は成果目標に見合ったものとなっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	行政評価局調査について、勧告等に対するフォローアップ時点での改善措置が図られている。政策評価の推進について、総務省が行う研修等を踏まえ、各府省の評価が改善されている。行政相談について、苦情あっせん解決率が高い水準で推移している。
点検・改善結果	点検結果		<p>令和2年度における取組の点検結果は、以下のとおり。</p> <p>【行政評価局調査】 指標「全国規模の調査に基づく勧告等について、フォローアップ時点での改善措置率」については、目標を達成することはできなかったものの、達成度は97.5%とおおむね目標値に近い実績を示している。目標を達成できなかった理由は、「措置予定」とされた指摘事項が含まれていたため。一方で、全ての指摘事項が「措置済み」又は「措置予定」となっていることから、行政評価局調査の勧告は、実質的にはいずれも行政の改善につながっているものと考えられる。</p> <p>【政策評価の推進】 令和2年度の管区行政評価局における研修は、全国9か所※で実施し、参加(登録)者は778人であった。新型コロナウイルス感染症対策として、本省及び管区行政評価局において全てオンラインにより実施したところであり、効果的な実施方法を改めて検討し管区行政評価局における研修の在り方を見直すこととする。 ※上記「測定指標」に「全国10か所での研修」とあるが、1か所は本省において実施したものである。</p> <p>【行政相談】 行政相談の令和2年度総受付件数は119,053件(速報値、以下同じ。)であり、新型コロナウイルス感染症まん延の影響により、令和元年度より44,636件減少し、目標値を達することはできなかった。その内訳をみると、局所受付件数は74,150件(前年比-9,445件)、委員受付件数は44,903件(前年比-35,191件)となっており、行政相談委員受付件数が大きく減少したことが分かる。これは、民間人のボランティアであり、高齢者も多い行政相談委員について、感染拡大防止の観点から、市区町村役場における定例相談所での対面による相談受付を、やむをえず一定期間中止するなど、委員活動の自粛を行ったことによるものである。 一方で、令和2年1月以降、新型コロナウイルス感染症に関連する相談を多数受け付けており(約2万件)、行政相談は国民の身近な相談窓口としての役割を果たしてきている。新型コロナウイルス感染症に関連する相談等を含め、行政に対する国民の苦情、意見・要望は今後も継続的に生じるものであり、引き続き、行政相談がその受付窓口として有効に機能していくものと考えられる。 苦情あっせん解決率は、目標値を達することができた。</p>

		<p>上記点検結果を踏まえつつ、特に以下の点を重点的に取り組む。</p> <p>【行政評価局調査】 引き続き、各府省における施策の実施状況や行政上の課題等について、情報収集活動を的確に行うことで、調査設計の巧緻化（調査事項の重点化）を図り、根拠に基づいた実効性のある勧告等を行う。 また、勧告等の改善措置の把握に加えて、改善効果の把握を一層徹底し、必要に応じて再調査を弾力的に実施する。</p> <p>【政策評価推進】 政策評価審議会の提言を踏まえ、政策評価制度の改善方針について検討を開始するとともに、研修について、新型コロナウイルス感染症対策として実施したオンラインによる研修の経験等も踏まえ、効果的な方法で取り組む。</p> <p>【行政相談】 令和3年は行政相談委員制度60周年の節目の年であり、行政相談及び行政相談委員の両制度を効果的に広報する絶好の機会であることから、引き続き、効果的なPR活動を実施すると共に、地方公共団体等関係機関との連携を推進する。 また、個々の行政相談事案への真摯な対応や相談事案及び行政相談委員意見を端緒とした行政の制度・運営の改善を一層促進していく。 さらに、新型コロナウイルス感染症に対応したリモート相談等、新たな行政相談活動に取り組むとともに、我が国に在留する外国人の増加に伴う、外国人との共生社会の実現に向けた取組等、社会の変化に対応した行政相談のあり方についても検討、実践し、行政相談受付体制の強化を図る。</p>
--	--	--

外部有識者の所見

外部有識者による点検の対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

事業内容の改善	更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。
---------	-----------------------------

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

執行等改善	改善の方向性及び所見で示された取組を着実にしながら、引き続き、効率的・効果的な予算の執行に努めていく。
-------	---

備考

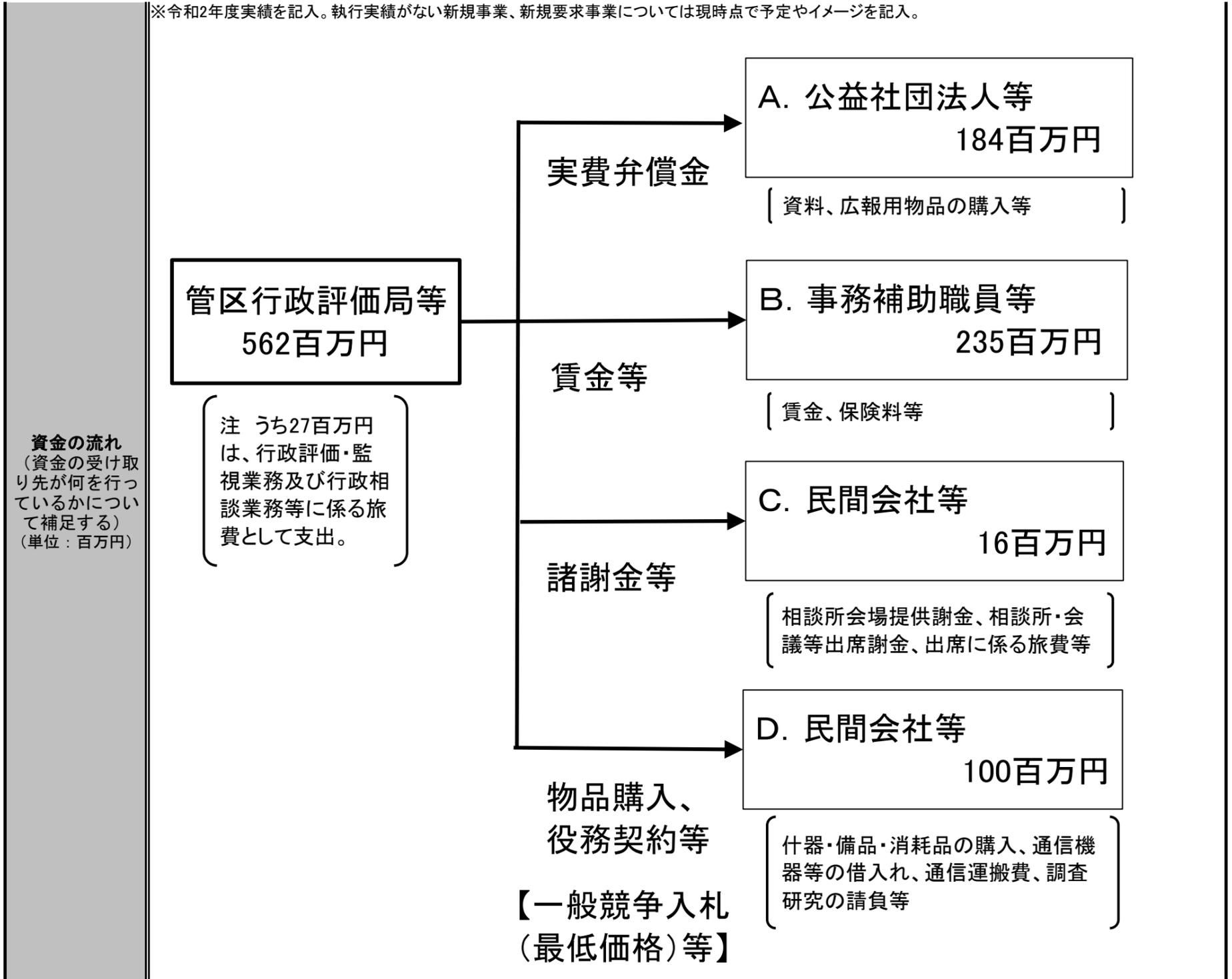
【令和2年度予算執行調査】
<指摘の概要>
 ①総合行政相談所運営経費
 稼働状況が極めて低位な相談所や、受付件数1件当たりの運営経費が高くなっているところがある。受付件数等を踏まえて、稼働日数、体制、開設場所等の見直しについて検討し、効率化を行うべき。
 現在は、主として行政相談推進員により業務が実施されているが、行政相談委員1人当たりの受付件数が近年低下している状況も踏まえ、行政相談委員の積極的な参画について検討すべき。
 ②行政相談委員実費弁償金
 行政相談委員向けの各種研修やブロック会議等が毎年多数開催されている。これらについては、統廃合やオンラインでの開催等を推進することにより、効率化を行うべき。

<対応状況の概要>
 ①総合行政相談所運営経費
 全国の総合行政相談所について、平成29年度から令和元年度までの行政相談受付件数、相談1件当たりの必要経費等を踏まえ、2カ所を廃止することで、運営経費を削減し、効率化を図った。（反映額：▲2百万円）
 ②行政相談委員実費弁償金
 新任行政相談委員向けの研修について、各局所センターが開催する2回の研修のうち1回の開催方法を、管内1会場のみで開催から複数会場で分散開催する方式に見直し、参加者がより近い会場で受講できるようにすることで、旅費を削減し、効率化を図った。
 行政相談委員のリーダー養成研修については、既存の研修と統合することで、研修実施経費を削減し、効率化を図った。（反映額：▲6百万円）

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	0165			
平成23年度	0166			
平成24年度	0166			
平成25年度	0004			
平成26年度	0003			
平成27年度	0003			
平成28年度	0003			
平成29年度	0003			
平成30年度	0003			
令和元年度	総務省 - 0003			
令和2年度	総務省 - 0003			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.公益社団法人全国行政相談委員連合協議会			B.厚生労働省年金局(大宮)		
	費目	使途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
	物品購入費	資料、広報用物品等の購入	66.7	保険料等	保険料等の納付	5.8
計		66.7	計		5.8	
	C.ケイ.イー.シー.株式会社			D.幸和商事株式会社		
	費目	使途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
	諸謝金	研修実施に係る諸謝金	0.9	物品購入費	什器、アクリルパネル、除菌ウェットクロス等の購入	8.8
計		0.9	計		8.8	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額(百万円)	契約方式等	入札者数(応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	公益社団法人全国行政相談委員連合協議会	5010005003117	資料、広報用物品等の購入	66.7	その他	-	-	
2	株式会社自由国民社	9010001046231	資料の購入	4.2	その他	-	-	
3	神広企画株式会社	5140001016191	広報用物品の購入	1.5	随意契約(少額)	-	-	
4	神広企画株式会社	5140001016191	広報用物品の購入	0.7	随意契約(少額)	-	-	

5	神広企画株式会社	5140001016191	広報用物品の購入	0.6	随意契約 (少額)	-	-	-
6	神広企画株式会社	5140001016191	広報用物品の購入	0.4	随意契約 (少額)	-	-	-
7	神広企画株式会社	5140001016191	広報用物品の購入	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-
8	株式会社アニモ出版	1011101055278	資料の購入	2.9	その他	-	-	-
9	株式会社キタジマ	5010601023501	広報用物品の購入	1.5	随意契約 (少額)	-	-	-
10	株式会社キタジマ	5010601023501	広報用物品の購入	0.3	随意契約 (少額)	-	-	-
11	株式会社キタジマ	5010601023501	広報用物品の購入	0.3	随意契約 (少額)	-	-	-
12	株式会社ホクユーサ プライ	7430001026837	広報用物品の購入	1.5	随意契約 (少額)	-	-	-
13	株式会社ホクユーサ プライ	7430001026837	広報用物品の購入	0.6	随意契約 (少額)	-	-	-
14	株式会社鹿児島新 生社印刷	8340001000908	広報用物品の購入	0.7	随意契約 (少額)	-	-	-
15	株式会社鹿児島新 生社印刷	8340001000908	広報用物品の購入	0.7	随意契約 (少額)	-	-	-
16	有限会社エンブ・モッ ブ	5240002002494	広報用物品の購入	0.7	随意契約 (少額)	-	-	-
17	有限会社エンブ・モッ ブ	5240002002494	広報用物品の購入	0.5	随意契約 (少額)	-	-	-
18	有限会社ふくやま企 画	4290002012853	クリッププレート付き名入れ ボールペン代の購入	0.5	随意契約 (少額)	-	-	-
19	有限会社ふくやま企 画	4290002012853	非接触型赤外線体温計の 購入	0.5	随意契約 (少額)	-	-	-
20	有限会社ふくやま企 画	4290002012853	行政相談委員名卓上プ レートの購入	0.2	随意契約 (少額)	-	-	-
21	有限会社ふくやま企 画	4290002012853	使い捨てマスクの購入	0	随意契約 (少額)	-	-	-
22	株式会社トシダ	5020001015536	広報用物品の購入	0.7	随意契約 (少額)	-	-	-
23	株式会社トシダ	5020001015536	広報用物品の購入	0.2	随意契約 (少額)	-	-	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	厚生労働省年金局 (大宮)	-	保険料等	5.8	その他	-	-	-
2	個人A	-	賃金	4.3	その他	-	-	-
3	個人B	-	賃金	4.2	その他	-	-	-
4	個人C	-	賃金	4.1	その他	-	-	-
5	個人D	-	賃金	4	その他	-	-	-
6	個人E	-	賃金	3.9	その他	-	-	-
7	個人F	-	賃金	3.9	その他	-	-	-
8	個人G	-	賃金	3.9	その他	-	-	-
9	個人H	-	賃金	3.8	その他	-	-	-
10	個人I	-	賃金	3.8	その他	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ケイ.イー.シー.株 式会社	7120001149487	研修実施謝金	0.9	その他	-	-	-
2	札幌弁護士会	6430005003189	相談所協力謝金(弁護士 等)	0.7	その他	-	-	-
3	株式会社 岩田屋三 越	3290001006320	相談所協力謝金(会場提 供)	0.6	その他	-	-	-

4	株式会社そごう・西部 広島店	6010001127026	相談所協力謝金(会場提供)	0.5	その他	-	-	-
5	仙台弁護士会	3370005001722	相談所協力謝金(弁護士等)	0.5	その他	-	-	-
6	株式会社そごう・西武 西武池袋本店	6010001127026	相談所協力謝金(会場提供)	0.5	その他	-	-	-
7	福岡県弁護士会	4290005002892	相談所協力謝金(弁護士等)	0.4	その他	-	-	-
8	株式会社 大丸松坂屋百貨店	9010601038982	相談所協力謝金(会場提供)	0.4	その他	-	-	-
9	京都司法書士会	2130005004799	相談所協力謝金(弁護士等)	0.4	その他	-	-	-
10	広島弁護士会	7240005001764	相談所協力謝金(弁護士等)	0.3	その他	-	-	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	幸和商事株式会社	5010001002683	什器の購入	8.3	一般競争契約 (最低価格)	2	97.1%	-
2	幸和商事株式会社	5010001002683	アクリルパネル、除菌ウエットクロス等の購入	0.6	随意契約 (少額)	-	-	-
3	日本郵便株式会社	1010001112577	資料等郵送費	6.4	その他	-	-	-
4	ソフトバンク株式会社	9010401052465	タブレット端末通信料	2.4	随意契約 (その他)	-	-	-
5	ソフトバンク株式会社	9010401052465	タブレット端末の借入れ	1.2	国庫債務負担行為等	-	-	-
6	ソフトバンク株式会社	9010401052465	wi-fiルーターの借入れ	0.6	随意契約 (少額)	-	-	-
7	ソフトバンク株式会社	9010401052465	電話料金、インターネット接続料	0.6	その他	-	-	-
8	株式会社サイネックス	1120001079723	暮らしの便利帳等への広告掲載料	3.3	その他	-	-	-
9	リコージャパン株式会社	1010001110829	LAN複合機等の借入及び保守	1	その他	-	-	-
10	リコージャパン株式会社	1010001110829	デジタルカメラ等の購入	0.8	随意契約 (少額)	-	-	-
11	リコージャパン株式会社	1010001110829	web会議機器等の購入	0.7	随意契約 (少額)	-	-	-
12	リコージャパン株式会社	1010001110829	ワイヤレスポータブルランプ、非接触型温度計、机等用消毒液等の購入	0.5	随意契約 (少額)	-	-	-
13	リコージャパン株式会社	1010001110829	電話交換機設定工事	0	随意契約 (少額)	-	-	-
14	合同会社東北野生動物保護管理センター	4370003001203	人里近くに生息するツキノワグマの動向把握等に関する調査研究の請負	3	一般競争契約 (総合評価)	1	98%	-
15	株式会社日興商会	1140001050558	液晶ディスプレイの購入	1.6	一般競争契約 (最低価格)	5	77.3%	-
16	株式会社日興商会	1140001050558	アクリルパネル、手指消毒液・消毒シート(ボトル)、消毒用アルコール除菌シートの購入	0.5	随意契約 (少額)	-	-	-
17	キングテック株式会社	4290801001081	相談所用備品等の購入	1.4	随意契約 (少額)	-	-	-
18	キングテック株式会社	4290801001081	段ボールパーテーション、マスク、再生色上質紙の購入	0.4	随意契約 (少額)	-	-	-
19	有限会社太陽商工	3180002009795	大判プリンター、アクリルパーテーション、段ボールパーテーション、事務用消耗品等の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	-
20	有限会社太陽商工	3180002009795	相談所用什器等の購入	0.8	随意契約 (少額)	-	-	-
21	株式会社丸栄	3180001040644	相談所室料等	1.4	随意契約 (その他)	-	-	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	